

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成17年第22週 平成17年5月30日(月)～平成17年6月5日(日)

平成17年第5月 平成17年5月1日(日)～平成17年5月31日(火)

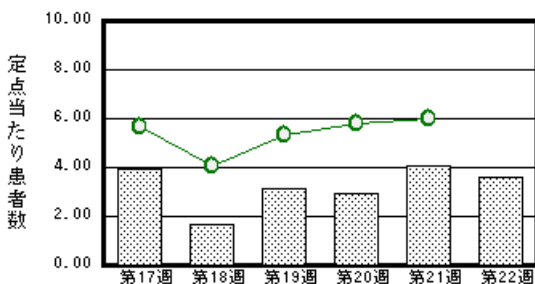
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

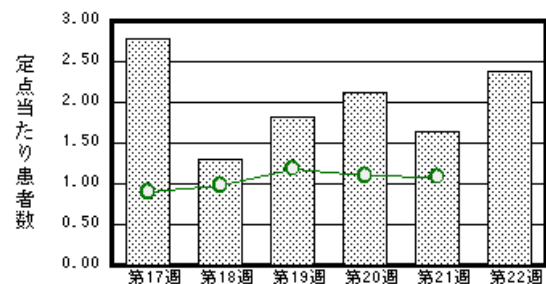
注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】** 感染性胃腸炎 (82名) 流行性耳下腺炎 (65名) 水痘 (49名) ヘルパンギーナ (42名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (34名)
- 【ヘルパンギーナ】**患者報告数は減少しました(51 42名)が、全国的には報告数が増加しています。うがい、手洗い等、一般的な感染予防に努めましょう。詳しくは国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。 http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_08.html
- 【腸管出血性大腸菌感染症】**佐賀中部保健所管内で1名(O157) 唐津保健所管内で1名(O157)の届出がありました。これから流行の時期となりますので、手洗いや食品の温度管理、十分な加熱等一般的な食中毒予防に心がけましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/o157/o157.html>

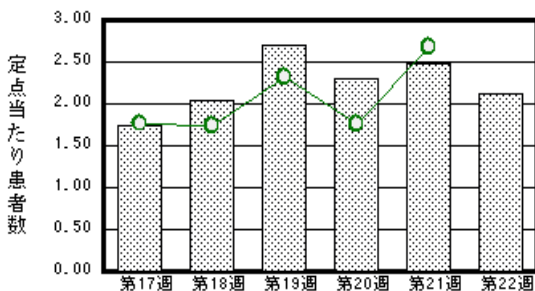
感染性胃腸炎



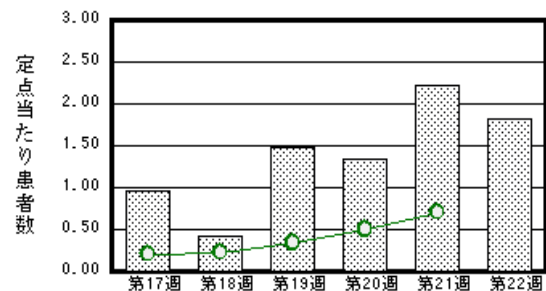
流行性耳下腺炎



水痘



ヘルパンギーナ



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2005年第20週号 (5月16日～5月22日) 要点

・ 発生動向総覧	<第20週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向 <4月> 性感染症 薬剤耐性菌感染症 結核について
・ 注目すべき感染症	<風しん> 2004年の総報告数/定点当たり報告数は4,248人/1.40人で、2000年以降では最多であった
・ 病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2005年 / インフルエンザウイルス2005年第17週以降
・ 速報	冬季に保育園で発生した腸管出血性大腸菌O26による集団感染事例 - 宮城県
・ 海外感染症情報	イエメンでのポリオ流行 / アンゴラでのマールブルグ病流行 - 更新 / コンゴ共和国でのエボラ出血熱流行 / ルウェー南部でレジオネラ症の市中感染発生 / フランスのリヨンにおけるレジオネラ症集団感染発生
・ 感染症の話	<髄膜炎菌性髄膜炎> わが国においては、終戦前後に4,000例を超える報告があったが、1990年に入ると一桁台にまで減少した

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	
患者 (住所地)	1名(小学校高学年女児) (唐津市)	1名(20歳代男性) (佐賀市)
無症状病原体保有者	0名	0名
感染原因・感染経路	不明	不明
平成17年届出累計	6件7名(今週2件2名)	
平成16年	同 期	1件1名
	届出累計	22件48名

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 :五類感染症 (週報分)

平成17年第22週 平成17年5月30日(月)~平成17年6月5日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第21週)
小児科 (39)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	2 0.15	4 0.80		4 0.80	2 0.22	12 0.31	13 0.37	2182 0.46
	RSウイルス 感染症								25
	咽頭結膜熱	2 0.25	7 2.33	1 0.25	1 0.33		11 0.48	15 0.65	1277 0.42
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	11 1.38	14 4.67	2 0.50		7 1.40	34 1.48	32 1.39	5657 1.85
	感染性胃腸炎	23 2.88	21 7.00	3 0.75	6 2.00	29 5.80	82 3.57	93 4.04	18357 6.02
	水痘	8 1.00	6 2.00	17 4.25	7 2.33	11 2.20	49 2.13	57 2.48	8184 2.68
	手足口病	4 0.50	6 2.00		3 1.00	4 0.80	17 0.74	25 1.09	1758 0.58
	伝染性紅斑	2 0.25	4 1.33	4 1.00	1 0.33	2 0.40	13 0.57	21 0.91	1227 0.40
	突発性発しん	7 0.88	8 2.67	11 2.75	2 0.67	5 1.00	33 1.43	29 1.26	2313 0.76
	百日咳								42 0.01
	風しん								18 0.01
	ヘルパンギーナ	19 2.38	2 0.67	7 1.75	4 1.33	10 2.00	42 1.83	51 2.22	2164 0.71
麻しん(成人 麻しんを除く)								16 0.01	
流行性耳下腺炎	18 2.25	18 6.00	11 2.75	5 1.67	3 0.60	55 2.39	38 1.65	3332 1.09	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								18 0.03
	流行性角結膜炎							1 0.25	580 0.90
基幹 (6)	細菌性髄膜炎		1 1.00				1 0.17		5 0.01
	無菌性髄膜炎								8 0.02
	マイコプラズマ肺炎							1 0.17	114 0.24
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								5 0.01
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は20週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成17年第22週 平成17年5月30日(月)~平成17年6月5日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん
6ヶ月未満	1	6ヶ月未満				2	1			4						6ヶ月未満							
12ヶ月未満	1	12ヶ月未満				4	4	2		20			7		1	12ヶ月未満							
1歳		1歳		7		10	9	4	1	8			21		4	1歳							
2歳	1	2歳		1	1	8	10	6	2				6		3	2歳							
3歳	1	3歳		3	5	9	9	2	1	1			3		3	3歳							
4歳	1	4歳			7	12	8		2				4		10	4歳							
5歳	2	5歳			9	5	4	1	1						12	5歳							
6歳	1	6歳			3	12		1	3						9	6歳							
7歳	1	7歳			4	3	1	1	1						5	7歳							
8歳		8歳			2	5	1		1				1		3	8歳							
9歳		9歳				3									3	9歳							
10歳~14歳	1	10歳~14歳			3	3	2		1						2	10歳~14歳							
15歳~19歳		15歳~19歳				1										15歳~19歳							
20歳~29歳		20歳以上				5										20歳~29歳							
30歳~39歳	1															30歳~39歳							
40歳~49歳	1															40歳~49歳							
50歳~59歳																50歳~59歳							
60歳~69歳																60歳~69歳							
70歳~79歳																70歳以上				1			
80歳以上																							
合計	12	合計		11	34	82	49	17	13	33			42		55	合計				1			
前期計	13	前期計		15	32	93	57	25	21	29			51		38	前期計		1			1		
当期間/前	0.92	当期間/前	***	0.73	1.06	0.88	0.86	0.68	0.62	1.14	***	***	0.82	***	1.45	当期間/前	***		***	***		***	***
増減数	-1	増減数		-4	2	-11	-8	-8	-8	4			-9		17	増減数		-1	1		-1		

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症月報分)

平成17年5月

[患者数 :人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
佐賀中部	3	16		3	7	1		10		30	7	2	/					
鳥栖	1	2						3		5		1						
唐津	1		5		1						6	1						
伊万里	1											1						
杵藤	1		1						1		2	1						
合計	7	18	6	3	8	1		13	1	35	15	6		35	16			51
前期計		13	7		5			7	1	20	13		19	13			32	
当期間/前期		1.38	0.86		1.6	***	***	1.86	1	1.75	1.15		1.84	1.23	***		1.59	
増減数		5	-1	3	3	1		6		15	2		16	3			19	

[定点当たり患者数 :人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女							
佐賀中部	3	5.33		1	2.33	0.33		3.33		10	2.33	2	/					
鳥栖	1	2						3		5		1						
唐津	1		5		1						6	1						
伊万里	1											1						
杵藤	1		1						1		2	1						
合計	7	2.57	0.86	0.43	1.14	0.14		1.86	0.14	5	2.14	6		5.83	2.67			8.5
全国前月	916	1.23	1.64	0.33	0.55	0.33	0.27	1.01	0.23	2.9	2.69	464	3.89	1.21	0.09		5.19	

[年齢階層別患者数 :人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳															1	1
1歳～4歳															8	8
5歳～9歳																
10歳～14歳													1			1
15歳～19歳		1	1							1	1					
20歳～24歳		3	4	1	2			3	1	7	7		1			1
25歳～29歳		3			1			1		4	1			1		1
30歳～34歳		3	1		5			3		6	6					
35歳～39歳		5		1				2		8						
40歳～44歳		2						1		3						
45歳～49歳				1				2		3						
50歳～54歳		1				1		1		3						
55歳～59歳													1			1
60歳～64歳													5	1		6
65歳～69歳													2	1		3
70歳以上													25	4		29
合計		18	6	3	8	1		13	1	35	15		35	16		51
前期計		13	7		5			7	1	20	13		19	13		32
当期間/前期		1.38	0.86	***	1.6	***	***	1.86	1	1.75	1.15		1.84	1.23	***	1.59
増減数		5	-1	3	3	1		6		15	2		16	3		19

***は前期計が"0"のとき